

白山トンネルは必要ですか

白山スーパー林道ではまだ足りない
命の源白山を犠牲にする、夜も冬も通れる
自然克服型の大規模道路計画が進行している。

※ 白山トンネルとは
小松白川連絡道路の通称
加賀飛騨トンネル
とも呼ばれる

白山国立公園を横断する長大トンネル

A計画帯：白山スーパー林道の真下→白川郷 IC 10km か 15.9km のトンネル
B計画帯：旧吉野谷村瀬波川～笈ヶ岳→白川郷 IC 10km か 17.7km のトンネル
(2007年現在、石川県、岐阜県と国でルート絞込み作業中の案から)

心配される環境への影響もろもろ —トンネルは環境にやさしいは嘘—

- 水源への影響…トンネル建設はまず山から水を抜くことから始まる
- トンネルから掘り出される膨大な残土 (10トントラック数十万台分)
- 建設に消費するセメントや鉄の資源とエネルギーは莫大
- トンネルの維持に年間数億円の電力費
- 白山の豊かな森林生態系への影響…全てのルートにイヌワシやクマタカが生息
- 地上部分では森が分断され、動物がひき殺される

時間短縮はせいぜい20分程度、無駄な道路

- 効果が得られるのは小松や白山麓の一部地域、金沢方面からは遠回り
- 東海北陸道で小松 IC から白川へ1時間程度、白山トンネルは過剰で無駄な道路に

対面通行の危険な長大トンネル、莫大な費用

- 15km~17km もの長い対面通行トンネルでは重大な事故が心配、10km でも長い!
- 建設費 1690億円・維持費 40年で248億円(15.9km トンネルの暫定2車線案)

※ 白山の自然を考える会では「何も建設しない案」の併置と選択を国と県に求めています。



NPO法人白山の自然を考える会

ホームページ <http://hakusan-sizen.org>

E-mail office@hakusan-sizen.org

【事務所】石川県石川郡野々市町横宮 8-5
つばき通り百番ビル 206号
事務局 加藤